

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【公開番号】特開2015-44041(P2015-44041A)

【公開日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-016

【出願番号】特願2014-226193(P2014-226193)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月22日(2015.4.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の目的は、高い演出効果を得ることができる遊技機を提供することである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る遊技機は、遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定し、当該判定結果に応じて特別遊技を実行する遊技機(1)であって、演出画像を表示画面(5)に表示させる表示制御手段(140, S41)と、表示画面の前側に配置される可動体(6)の作動を制御する作動制御手段(150, S510)と、演出内容が段階的に発展することが可能な段階演出を実行する段階演出実行手段とを備え、作動制御手段は、段階演出において演出内容の発展に応じて可動体を作動させ、表示制御手段は、可動体の作動に応じて演出画像の表示領域を変更する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

この発明によれば、高い演出効果を得ることができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定し、当該判定結果に応じて特別遊技を実行する遊技機であって、

演出画像を表示画面に表示させる表示制御手段と、

前記表示画面の前側に配置される可動体の作動を制御する作動制御手段と、

演出内容が段階的に発展することが可能な段階演出を実行する段階演出実行手段とを備え、

前記作動制御手段は、前記段階演出において演出内容の発展に応じて前記可動体を作動させ、

前記表示制御手段は、前記可動体の作動に応じて前記演出画像の表示領域を変更する、遊技機。